

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービスからふる佐野		
○保護者評価実施期間	R8年 1月 5日		R8年 2月 27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	R8年 1月 5日		R8年 2月 20日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	R8年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・職員全員が、正社員として雇用されています。	<ul style="list-style-type: none"> ●全員が正社員として常勤しています。 ●日々のミーティング・カンファレンス等お子様の様子や支援の方針について情報提供・共有を行ない一人ひとりの状況を把握。職員間の認識のズレを無くし、統一した支援が行なえるように努めています。 ●LINE機能を活用し、常に最新の情報を把握・共有することで お子様との関わり、ご家族様対応がしっかりできる体制を整えています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●今後もお子様たち一人ひとりの理解に努め、支援についての情報共有を日々のミーティングやカンファレンスでしっかり行ないながら、職員間で支援の方針や情報にずれが生じないように取り組んでいきます。 ●各職員の意見やアイデアを出し合いながら、新しい療育活動や遊びを提供し活動内容の幅を広げていきます。 ●支援のスキル向上のための社内外研修を行い、職員の専門性をより高めていきます。
2	・保護者様との良好な関係を築き、ニーズに応じたサポート体制を取ることができています。	<ul style="list-style-type: none"> ●いつでも相談しやすい環境を整え、信頼関係を築いていけるよう丁寧な対応を心掛けています。 ●お子様や保護者様との日々の会話を大切に、小さな変化にも気づけるように努力しています。 ●送迎時や、連絡ノート、面談や相談支援等で、保護者様の不安に寄り添い、一緒に考え、必要に応じて助言や情報共有を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●保護者様のニーズに応えていけるよう関係機関との連携を密に図り、保護者様やお子様の不安や悩み、困り感に迅速に対応していきます。 ●必要に応じて家族支援(面談等)、担当者会議への参加等に対応していきます。 ●お子様に関する相談内容を職員間で共有し常に共通認識で支援が行なえるよう努めていきます。
3	・活動スペースが広く、庭も併設されています。	<ul style="list-style-type: none"> ●お子様たちがのびのびと体を動かし、楽しく活動に取り組めるスペース・情緒が不安定になってしまった時に静かに落ち着ける場所の提供。 ●併設された庭を有効利用し、プランター栽培(花・野菜)大きな滑り台付きプールで水遊び・避難訓練(水消火器練)など季節や場面に合わせた療育活動の場がつけられています。 	<ul style="list-style-type: none"> ●活動内容やお子様のご様子に合わせた適切な空間作りを心がけていきます。 ●活動が重複しないよう活動スペースをバランスよく有効利用できるよう工夫していきます。 ●一人ひとりの興味や課題に合わせた療育グッズなどを更に充実させていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・事業所以外のお子様たちとの交流を図る機会が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●放課後児童クラブや児童館で地域のお子様たちと交流を図る機会を設けているが、平日利用時には、下校時間や送迎等の兼ね合いもあり交流の場の設定が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●長期休みや下校時間が早い日などに、来館の機会を設け、地域のお子様たちとの交流の場に繋げていく。 ●より多くのご家族様にご参加いただけるよう、開催時期や開催日程を増やすなど工夫していく。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 からふる佐野

公表日 R8 年 3 月 11 日

利用児童数

22

回収数

21

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	15	5	1	0	・人数に対して少し狭いように感じる。工夫されていることは分かるが密になってしまう活動もあるのではと思う。 ・以前は広く感じていたが子どもの人数が増え狭くなってきた印象です。 ・もう少し広いと良いと思います	・広く活動できるように、環境構成に努め、戸外遊びでの活動も設けております。 ・室内遊びは制限のあることを活かし、社会性を養うため安全なルールを設けて工夫して行っております。
	2	20	0	0	1		・法規定より2名多く加配して対応しております。
	3	17	3	0	1	・視覚化（見える化）があると更に過ごしやすい環境になるのでは。	・一般社会への適応、手段を考えて問題解決できる工夫をトレーニングを兼ね行っております。必要なお子様には個別のカードを用いて説明するなど配慮しております。
	4	21	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5	20	1	0	0		・一人ひとりの特性に応じて、支援内容を分けたり、職員の介助のもと活動を行っております。
	6	20	0	0	1		・お子様が楽しんで出来るを増やせることを第一に、日々の事前ミーティングにより、フィードバック、アップデートを行っております。
	7	21	0	0	0		
	8	21	0	0	0		
	9	21	0	0	0		
	10	19	2	0	0		・お子様の関心度や習熟度に応じて、活動名は同じでもレベルアップを図り、内容の変更を行っております。
	11	10	5	0	6	・まだ利用期間が短いのでわからないにしました。 ・古河のお友達とも遊べたので良かったです。	・同事業所内での交流や、近隣の児童館や公園、長期休み期間は商業施設など施設外活動を通じて交流の機会を設けております。
保 護 者	12	20	0	0	1	・忘れてしまいました。	・契約時、面談時に説明させていただいており、随時ご質問を受け付け対応させていただいております。
	13	21	0	0	0		
	14	11	5	1	4		・保護者様のお悩みや困りごと等に相談支援を行わせていただき、必要に応じてご家庭へ訪問させていただいたり、面談や電話、LINEにて対応させていただいております。今年度は、保護者会等開催にて、相談や情報の共有等の機会を作らせていただきました。
	15	21	0	0	0		
	16	21	0	0	0		
	17	21	0	0	0		

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
護 者 へ の 説 明 等	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされていますか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	14	5	0	2	・保護者交流会は開催され良かったと思います（残念ながら病欠でした）。きょうだい向けはこれから？ しかし特に強くは希望しません。 ・まだ利用期間が短いのでわからないにしました。 ・保護者会、楽しかったです。	・保護者会の実地、懇談会を設け情報共有や保護者様同士の交流の場の提供ができたかと考えております。 ・ごきょうだい児への相談支援も希望があれば個別にて対応させていただいております。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20	1	0	0	・LINEで連絡が取れるのはありがたいが職員の方のプライベート時間（勤務時間外）のやり取りは申し訳なく感じている。	・個別支援計画に相談支援について明記し、面談や個別支援会議の際に説明させていただいております。保護者様のニーズに応えるべくオンラインでの相談支援もさせていただいております。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	1	0	0		・今後も、連絡帳や送迎時LINE等で気軽に情報共有できるような環境を整えて参ります。必要時は、送迎順を変えたりして情報交換の時間が設けられるように対応させていただいております。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	20	0	0	1		・定期的に「からふる佐野」通信を発行させていただいたり、ホームページにてブログの更新を毎週しております。
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	19	0	0	2		・個人情報の取り扱いには十分注意しております。ご利用者様へのおたよりは、お子様のお顔をお出ししておりますが、外部へは一切お顔はお出ししておりません。 ・個人情報が記載されている書類等は、鍵付きの書庫に保管しております。
非 常 時 等 の 対 応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	18	1	0	2		・各マニュアルを策定しております。からふるの玄関にボックスが設置してありますのでいつでも保護者の方の観覧が可能です。
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	21	0	0	0		
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	20	0	0	1		・定期的に防災意識を高め、関心が持てるように避難訓練を実施しております。職員研修も年間研修に取り入れ行っています。それらの様子をブログやおたよりなどでご家庭に紹介させていただいております。
26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18	0	0	3	・特に事故等がない。	・事故発生マニュアルを策定しており、速やかに保護者様へ連絡、報告ができるよう研修を行っております。	
満 足 度	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	21	0	0	0		
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	18	3	0	0	・「活動」の時間に抵抗感がある。楽しんで出来るようにこれからも様子を見ていきたい。 ・とても楽しみにしています。	・楽しい場所であることを第一に考え、お子様の意見を取り入れながらスケジュールの見直しと臨機応変に行っています。抵抗感が見られるときは、一緒にどうすれば行えるかを考え、参加の方法を変更するなどして個別の対応をしています。
	29 事業所の支援に満足していますか。	21	0	0	0	・いつも丁寧な対応や説明をありがとうございます。	・評価していただき、ありがとうございます。今後の支援への活力になり、職員一同感謝しております。皆様のご要望に答えられるよう、お子様達の成長を願って一層励んでまいります。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名		からふる佐野		公表日		R8年3月11日	
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。		5	
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		5		法令を遵守し、必要とされる配置人数に加え2名加配しています。 児童発達管理責任者1名、保育士2名、児童指導員2名		
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		5		活動スペースに緩衝材のマットを敷いたり、空間を分けて静と動の活動をおこなっています。また色分けや、マークを付け、分かりやすく空間分けをしています。		
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		5		毎日の清掃に加え、適宜消毒を行い清潔感のある環境を保つように心がけています。		
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		5		クールダウンスペースがあり、個別に対応できる体制を取っています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。		5		定期的にモニタリング会議を行い、情報共有や意見交換を行い、共感のもと事業所で目標設定をし、支援の向上を意識しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		5		保護者様から頂いたご意見をもとに、情報共有を行いより良い支援が出来るよう努めています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		5		毎日のミーティングで意見交換を業務につなげています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		3		第三者による外部評価は実地できていないが、相談支援専門員や他の事業所の方の意見を聞き業務改善につなげてます。	・他事業所の管理者の評価により業務改善に努めている。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。		5		外部研修に加え、内部研修を毎月実地し、質の向上を図っています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。		5		HPで公表しています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。		5		定期的にあセスメントを行い、児童の状況や保護者様のご意見を踏まえ適切に支援計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。		5		職員全体で定期的なモニタリングを実地し、保護者様とお子様の状況把握・振り返りを行ったうえで見直し作成しています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。		5		計画に沿った支援を行えるように、定期的にケース会議を行っています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。		5		面談、連絡帳、LINE機能を活用し保護者様と随時情報共有を行っております。又、保護者様から専門機関で受けた検査結果等の情報をいただき活用しております。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		5		5領域の視点を踏まえたアセスメントを行った上で、4つの基本活動を複数組み合わせながら、個々のお子様に応じて支援を提供していくことを重要と考え設定しています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。		4	1	職員全体で情報共有を行い、特性に応じて職員の配置を判断しお子様達が楽しく色々な体験ができるように考え、活動プログラムが固定化しないように工夫しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。		5		季節行事等を必ず取り入れながら楽しく色々な経験ができるように考え、活動プログラムが固定化しないように工夫しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。		5		個々のお子様の状況を見ながら、個別活動と集団活動を組み合わせた計画を立てています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		5		毎日事前にミーティングを行い、その日のスケジュール確認をしています。	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		送迎終了後に、振り返りを行い、情報共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5		個人記録を記入し、支援の検証、改善につなげています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		定期的に行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	5		「4つの基本活動」を組み合わせせての支援を行っています。お子様達の自己選択や自己決定を促すとともに、お子様達が主体性を発揮しながら参加していけるよう支援しています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5		自己選択ができるような活動を取り入れています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		担当者会議前に全職員間で情報の整理を行ったうえで会議に参加しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		地域の医療機関、障害福祉等との関係機関と情報を連携し、支援を行える体制を整えています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5		送迎時、担当者会議等で学校との情報共有をおこなっています。必要な連絡を取り合い、調整をおこなっています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5		都度必要に応じて情報共有と相互理解をしています。	・相談支援員さんを介して情報共有している
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	2	2	必要に応じ移行先への情報共有に努めていきます。	・該当児なし
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4		児童発達支援センターとの連携を大切に、アドバイザーの方の派遣を依頼し、研修、助言をいただける機会を設けています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5		児童館や公園に赴き、地域のお子様や大人の方と交流させていただいています。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	2	県で開催されていることは知っているが定員数が少ないこともあり傍聴、参加までに至らず、積極的な参加、申し込みできていません。	・問い合わせ等は行っているが参加迄には至っていない
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5		面談時や送迎時に情報共有をし、お子様の発達状況の共通理解を常に持つようにしています。	・連絡帳、送迎時、定期面談時に行っている。又保護者様からのご相談、問い合わせ等随時対応している。
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	1	当事業所では職員が外部研修（ペアレントトレーニング等）に参加し、その内容を事業所内で共有することで支援の質の向上に努めています。また保護者面談や日々のやり取りを通してご家庭でのかかわりの参考になる情報提供や助言を行っています。		
保護者への説明	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		契約時説明しています。	・契約時にご説明、変更等があった場合、都度ご説明している。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		定期的に行い、必要に応じて適宜面談を行っています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4		定期的に行い、必要に応じて適宜面談を行っています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5		お子様の状況に応じて保護者様とお話しし、悩みや相談に適切に対応するようこころがけています。	・随時対応している
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	5		保護者会を開催し、保護者様同士の交流、情報交換等の場を設けている、きょうだい参加型で行っている。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4		・頂いたご意見は、職員全員に周知し、直ちに話し合いのもと改善策を立案し実行しています。 ・苦情窓口を設置しており、すぐに対応できる体制にしています。	・苦情がない。あった場合は適切な対応をしていく。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
等	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5		おたよりやHPのブログ等により活動内容や行事予定を公表しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		守秘義務は就業規則等で定めています。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		お子様の特性などを把握したうえで配慮しています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	3	2	当事業所では地域のつながりを大切に、地域資源を活用した行事や活動を行っています。行事開催時には地域事業者と連携しキッチンカーの出店協力をいただくなど、地域との交流機会を設けています。また地域の農家の方のご協力の下、農作物の栽培体験を行うなど地域の方々の関わりながら学びの機会を創出しています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		各マニュアルをHPに載せています。定期的に緊急時を想定した訓練を行っています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5		年2回総合避難訓練、定期的に避難訓練を行っています。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5		事前のアセスメントで保護者様より詳しく情報を頂き、職員全員が把握できるよう徹底しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	4		事前のアセスメントで保護者様より詳しく情報を頂き、職員全員が把握できるよう徹底しています。また、咀嚼状態等、飲食時の見守りを徹底しています。	・研修は実施。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		安全計画を作成し、計画に沿って日々研修や訓練を行っています。	・面談時に安全計画に基づく取組についてご説明。保護者様向けにお便りを配布。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5		契約時、年度初めにご家族様へ周知しています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		ヒヤリハット事例が起こった際は、職員間で情報共有をし、因果関係を明確にして解決策を検討し記録に残しています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		虐待チェックリストを活用し、意識啓発に努めています。委員会の設置、研修も行っています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5		自傷他害、生命、身体の危険が非常に高い時、行動制限を行う以外代替支援の方法がない場合の行使への同意は得ているが、原則、身体拘束は行っていません。	・契約時にご説明、ご署名をいただいている。	